



# 「空はるか」

令和3(2021)年11月26日(金)発行 発行者：白井 基



## 讃岐源之丞の皆さんに教わっています!

大見小学校では3年前から5年生が総合学習の時間に「讃岐源之丞保存会」の皆さんから人形浄瑠璃について教えていただいています。

今年はコロナ禍のため、10月から学習が始まりました。11月19日(金)には、大見公民館で「えびす舞」の実演を見せていただきました。



人形の見事な動きをよく見ようと、身を乗り出して見学している子もいました。



その後、主遣い、左遣い、足遣いの3人一組になって、人形の動かし方を教わりました。

また、11月23日(火)に行われた「讃岐源之丞定期公演」では、県内唯一の浄瑠璃人形作家である細谷隆治さんから

大見小学校の子どもたちが練習に使えるようにと、2体の人形を贈呈していただきました。

5年生は12月17日が最後の練習日ですが、1月からは4年生が人形浄瑠璃についての学習と舞い方の練習を、引き続いて行っていく予定です。

## いいところ見つけて、なかよしの木が実っています



11月の生活目標「友だちとなかよくしよう」に合わせて、児童会運営委員から全校生に「友だちのいいところを見つけ、ミカンの紙に書いて、なかよしの木を完成させましょう」という提案がありました。

子どもたちは、学級やペア学年の友だちのいいところを見つけ、ミカンの実をなかよしの木に貼っていています。

なかよしの木には、みんなが見つけた「いいところの実」がたくさん実っています。

